

試験研究用原子炉施設耐震安全性評価 妥当性確認ワーキンググループの開催について

平成 21 年 6 月 16 日

原子力安全課

1. 目的

平成 18 年 9 月 19 日付けで原子力安全委員会において「発電用原子炉施設に関する耐震設計審査指針」が決定され、当省は、平成 18 年 12 月 21 日付けで、原子炉設置者に対して試験研究用原子炉施設の耐震重要度分類の考え方を示して、既設試験研究用原子炉施設の耐震安全性評価の実施を指示している。

今後、原子炉設置者から提出される耐震安全性評価の結果の妥当性を確認するため、本研究炉等安全規制検討会の下に試験研究用原子炉施設耐震安全性評価妥当性確認ワーキンググループを開催することとする。

ワーキンググループの構成

- ・ 試験研究用原子炉施設耐震安全性評価妥当性確認ワーキンググループ
- ・ 地質・地震動サブワーキンググループ
- ・ 施設・構造サブワーキンググループ

2. 検討・確認項目

原子炉設置者が実施した以下の耐震安全性評価の項目について、検討し確認する。

- ① 基準地震動の設定結果
- ② 施設・構造の耐震安全性評価結果
- ③ その他、上記①、②を検討し確認する上で必要な事項

3. 運営等

- ・ワーキンググループは公開の下に開催し、検討結果は研究炉等安全規制検討会に報告する。
- ・ワーキンググループの庶務は、原子力安全課原子力規制室において処理する。

4. 構成員

伊藤 洋	(財) 電力中央研究所	地球工学研究所	研究参事
岡村 行信	(独) 産業技術総合研究所	活断層・地震研究センター	長
上之菌隆志	(財) ベターリビング	住宅・建築評価センター	長
杉山 雄一	(独) 産業技術総合研究所	活断層・地震研究センター	
			主幹研究員
丹沢 富雄*	東京都市大学	工学部 原子力安全工学科	特任教授
寺井 隆幸*	国立大学法人	東京大学大学院 工学研究科総合研究機構	
			教授
二ノ方 壽	国立大学法人	東京工業大学 原子炉工学研究所	教授
藤田 聡	東京電機大学	工学部機械工学科	教授
藤原 広行	独立行政法人防災科学技術研究所	防災システム研究センター	
			プロジェクトディレクター
翠川 三郎	国立大学法人	東京工業大学大学院 総合理工学研究科	教授
和田 章	国立大学法人	東京工業大学 建築物理研究センター	教授

注：*印は、研究炉等安全規制検討会委員

(参考) 耐震安全性評価対象施設及び実施工程

	工 程
地質・地盤調査	<u>H18年7月 H20年5月</u> KUR
	<u>H18年9月 H21年3月</u> JRR-3,JRR-4,STACY,TRACY
	<u>H19年4月 H21年3月</u> 常陽,HTTR
	<u>H19年7月 H21年3月</u> JMTR
耐震安全性評価	<u>H19年7月 H21年9月</u> KUR
	<u>H19年4月 H22年12月</u> JRR-3,STACY,TRACY
	<u>H19年7月 H22年12月</u> JRR-4
	<u>H19年4月 H23年3月</u> 常陽,HTTR
	<u>H19年7月 H23年3月</u> JMTR